



しわちょうしゃかいふくしきようぎかい
紫波町社会福祉協議会

しわ社会協議会

2018 APR
194号

編集と発行

紫波町総合福祉センター

岩手県紫波郡紫波町二日町字古館356-1

TEL:019-672-3258 FAX:019-672-5039

e-mail : shiwa-shakyo@ce.wakwak.com

ホームページ : http://www.shiwa-shakyo.or.jp/

... 基本目標 ...

「誰もが安心して暮らすことができる福祉でまちづくり」



主な内容

- ◆ 平成30年度事業計画 2 · 3 P
- ◆ 組織図及び地域福祉活動計画 4 P
- ◆ 社協会費ご協力のお願い
平成30年度予算 5 P
- ◆ information 6 P



この社協だよりは、皆様から寄せられた赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

表紙写真

平成30年度第15回の入園式を行いました。
新入園児21名を迎える、3歳児、4歳児、5歳児の園児たちが参加しました。

来賓としておいでになつた藤原博視副町長からのお祝いの言葉に元気に“ありがとうございます”と答えていました。

全園児118名のスタートです。





平成30年度 社会福祉法人紫波町社会福祉協議会 事業計画書

1 基本方針

社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らすことのできる、福祉のまちづくりを推進することを使命としてあります。本会は、町内における地域福祉を推進する中核的な団体として、多くの地域福祉推進組織とともに、住み慣れたまちで、いつまでも安全で・安心して自律的生活ができる地域社会の創造に向け、その取り組みを進めてまいります。

近年、急速に進む少子高齢化と核家族化、生活の多様化などにより、生活課題は複雑化してきています。国は昨年、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向け、「我が事・丸ごと」の地域づくり・包括的支援体制の整備に向けた指針を示されました。本会としても平成30年度は、町が策定している『紫波町地域福祉計画』を受け、地域福祉推進という共通目的に向かった福祉活動を実行する、第1期『紫波町地域福祉活動計画』を町と地域の皆様と連携、協力して、地域における支援体制の仕組みづくりの支援活動に取り組んでまいります。

介護保険事業については、介護人材の確保及び育成を進め、住み慣れた地域で安心して暮らせる事業として一層のサービス向上に努めてまいります。

虹の保育園については、恵まれた自然環境のなか、個々の発達を大切に支援し子育て拠点として、地域との連携を深め指定管理者として運営をいたします。

けやき学園とさくら製作所については、仕事をすることで地域社会において自立した生活ができるよう取り組みます。

本会の安定した事業運営とするため、財源確保と効率的事業推進に努めるとともに、職員の資質向上を図り、住民から信頼される法人運営確保に努めてまいります。

2 重点目標

1 共に支え合う地域福祉活動とボランティア活動への支援

- ・地域課題に取り組む町民や関係者と協力し、共に支え合う地域福祉の推進に努めます。
- ・紫波町地域福祉活動計画に基づき、町や関係団体及び社会福祉法人と連携し、支える仕組みづくりに努めます。

2 在宅福祉サービスの充実強化と町受諾事業の推進

- ・各種在宅支援事業を効率的に町民主体のサービスとして提供するため、町と連携し推進します。
- ・生活困窮者の困りごと支援を県社協や関連団体と連携し包括的な生活安定支援に努めます。

3 社会福祉協議会基盤の充実強化と職員定着と育成

- ・参画と協働による地域ニーズを反映したたすけあい運動の共同募金運動を協力推進します。
- ・事業毎に経営と外部環境把握し経営を行います。
- ・職員の資質向上のため各種研修会へ参加し、対話を基本に目標を共有します。職員の健康管理に努めます。



下記の事業を実施する予定です

日常生活自立支援事業

高齢の方や障がいのある方が地域で安心して生活が送れるよう日常的金銭管理などを行う事業です。



ふれあいフェスタ

障がい者と健常者がお互いの立場を理解し交流を深めるため、「福祉まつり」の開催。

移送サービス事業

車イス利用者が通院などに利用できるサービスです。事前に登録が必要です。



【登録窓口】

- ・利用者がおおむね64歳以下の場合
……役場健康福祉課福祉推進室
- ・利用者がおおむね65歳以上の場合
……役場長寿介護課高齢者支援室

虹の保育園の運営

指定管理者として紫波町立虹の保育園を運営しています。

0歳児（満6ヶ月以上の乳児）～5歳児までを預り、通常保育の他、一時保育や休日保育も実施しております。

【問合せ先】

虹の保育園 電話：673-7307



地域子育て支援センター受託事業

紫波町立虹の保育園に併設しており、受託事業として運営しています。

就園・就学前の乳園児を持つ親と子の交流の場の提供と交流の促進、子育てに関する相談・援助を行っています。

【問合せ先】

支援センター 電話：673-7609

配食サービス事業

満65歳以上の一人暮らし老人及び概ね75歳以上の高齢者世帯を対象に、毎週金曜日、お昼におかずのみをお届けする事業です。



訪問介護事業(ホームヘルパー派遣)

介護保険における要介護・要支援認定者等へ訪問介護サービスを提供する事業です。



居宅介護支援事業(ケアプラン作成)

介護保険において要介護認定を受けた方の介護サービス計画の作成、見直し及び介護サービスに係る連絡・調整を行う事業です。



けやき学園の運営(就労継続・生活介護事業所)

18歳以上の主として知的障がいを伴い、雇用されることの困難な方が利用しています。

障子、襖、網戸の張り替えやタオル、手拭い、Tシャツなどのプリント作業のほか、季節の花苗の販売を行っています。

【問合せ先】

けやき学園 電話：672-1266

さくら製作所の運営(就労継続支援事業所)

障がいにより一般企業での就労が難しい方や離職された方、仕事をすることで社会的自立を目指したい方に対し、働く場所を提供する施設です。

メール便配達作業や名刺印刷、紫波中央駅待合室でコーヒーなどのサービスを行っています。

【問合せ先】

さくら製作所 電話：672-5038

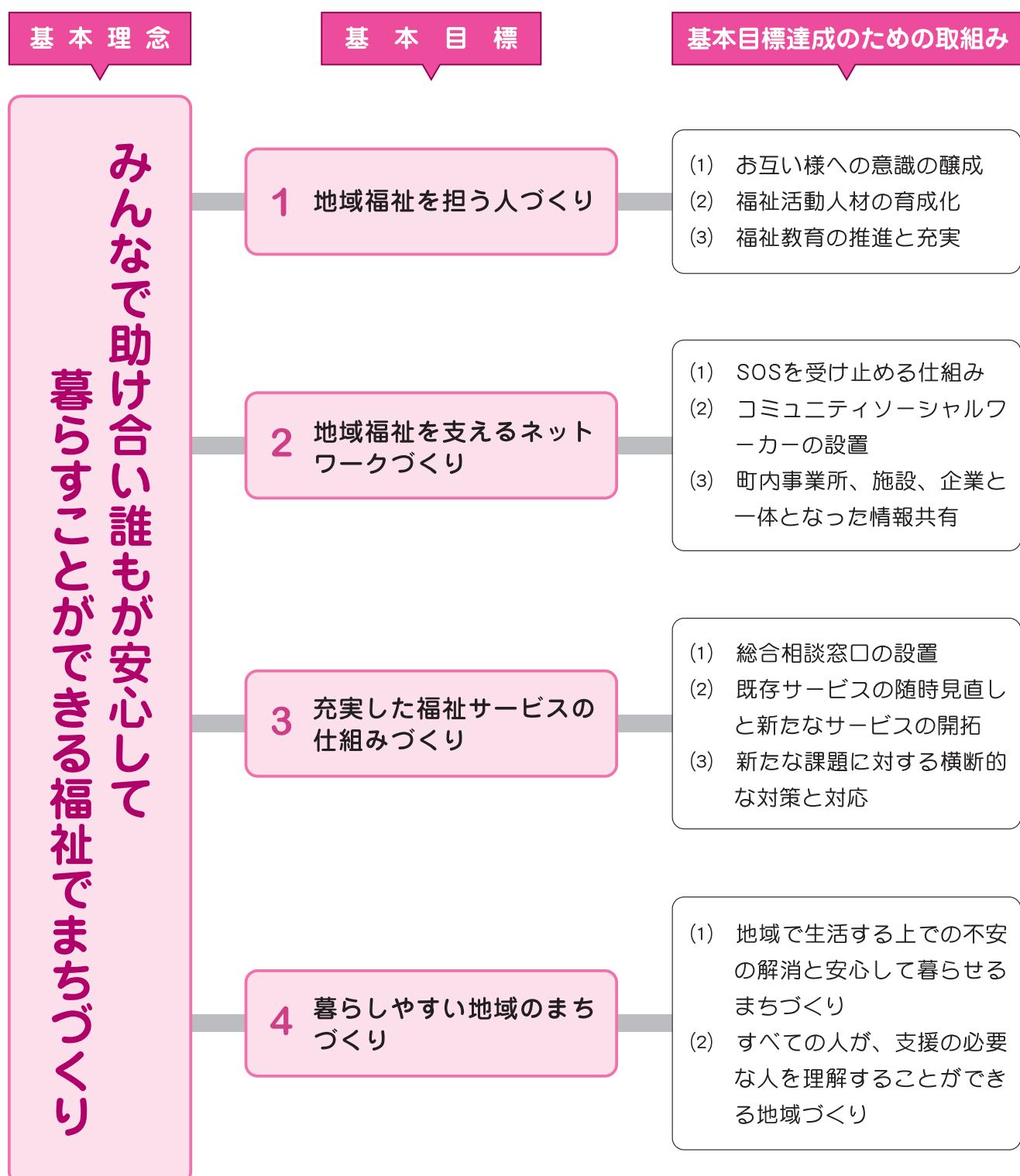
お問い合わせ ▶ 町社会福祉協議会 電話：672-3258まで



紫波町地域福祉活動計画を策定しました!!

平成30年度から平成34年度までの5年間を期間とした「紫波町地域福祉活動計画」を策定しました。この計画は、紫波町の地域福祉を推進するため、行政と町民が役割を分担しながら共に地域福祉活動を展開するための行動計画です。

これからは、計画に掲げられた事項を1つずつ実践していくため、一人でも多くの皆さんに参加していただき、このまちを誰もが住みよい素晴らしいまちにしていきましょう。





平成30年度紫波町社会福祉協議会 会費納入ご協力のお願い

紫波町社会福祉協議会（以下、「本会」という。）は、皆様のご協力により昨年度も福祉事業を滞りなく展開できましたことを心から感謝申し上げます。平成30年度も住民主体を基本に町民に寄り添い「みんなで助け合い誰もが安心して暮らすことができる福祉でまちづくり」を積極的に推進して参ります。

今年度も地域福祉事業を推進するため、本会会費につきまして、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

1 会 費 1世帯 1,000円（昨年度と同額）

2 依頼時期 今年度から7月下旬に行政区長様を通じて納入のご協力をあ願い申し上げる予定です。

3 目 標 額 9,425千円

4 会費使途

地域福祉推進費用（ボランティアセンター事業、金婚を祝う会事業、表彰関係、広報啓発費用、サロン活動等）	4,771千円
総合福祉センター管理費等	2,313千円
ふれあいフェスタ開催及び福祉団体連携費用等	1,014千円
地区社会福祉協議会運営費用等	806千円
高齢者及び障がい者への送迎サービス事業費用等	211千円
福祉活動推進資料印刷等	300千円
資金貸付事業費等	10千円

平成30年度 法人全体当初予算額（前年度32,442千円増）

《 収入 》 520,439千円

会費収入	9,425千円	保育事業収入	126,935千円
寄附金収入	800千円	就労事業収入	12,700千円
補助金収入	56,519千円	障害福祉事業収入	109,067千円
受託金収入	28,394千円	施設整備補助金収入	3,980千円
貸付事業収入	100千円	その他事業収入	14,958千円
介護保険事業収入	72,091千円	前期末支払資金残高	85,470千円

《 支出 》 520,439千円

人件費支出	307,255千円	支払利息支出	40千円
事業費支出	49,587千円	その他事業支出	3,063千円
事務費支出	45,648千円	施設整備償還支出	3,980千円
就労支援事業支出	12,700千円	固定資産取得支出	600千円
貸付事業支出	100千円	積立資産支出	18,897千円
助成金支出	4,718千円	当期末支払資金残高	73,851千円



ふれいあい相談所のお知らせ

◎相談日程（平成30年度）

相談員	月 日	相談員	月 日
人権擁護委員	4月 4日(水)	弁護士	4月 18日(水)
	5月 2日(水)		5月 16日(水)
	6月 6日(水)		6月 20日(水)
	7月 4日(水)		7月 18日(水)
	8月 1日(水)		8月 15日(水)
	9月 5日(水)		9月 19日(水)
	10月 3日(水)		10月 17日(水)
	11月 7日(水)		11月 21日(水)
	12月 5日(水)		12月 19日(水)
	1月 4日(金)		1月 16日(水)
	2月 6日(水)		2月 20日(水)
	3月 6日(水)		3月 20日(水)

●相談場所：紫波町総合福祉センター

●相談時間：人権擁護委員 13:00～15:00

弁護士（要予約）10:00～15:00

介護予防・健康づくりリーダー養成セミナー参加者募集！

紫波町老連では「介護予防・健康づくり」リーダー養成セミナーを開催します。

自ら介護予防と健康づくりに取り組むことが求められている今日、自宅や近くの公民館で気軽に体操ができるようお手伝いできる方を養成します。

- ◆ 募集人数 約30名（老連会員以外も可）
- ◆ 募集対象 町内在住の70才以下の方でセミナー全行程参加できる方
- ◆ 開催期間 6月から10月 月1回くらいの予定
- ◆ 申込締切 平成30年5月20日
- ◆ 申込先 紫波町老連 事務局 細田
- ◆ T E L 672-3258

◇ 法人全体での職員研修会開催される ◇

3月16日（金）午後6時30分から紫波町総合福祉センター2階研修室を会場に、無期労働契約及び紫波町地域福祉活動計画について、情報共有と知識の向上を図り、新年度の取組みに活かすことを目的に開催しました。

当日は、93名の職員の参加があり、理解を深められた非常に有意義な研修会となりました。



新職員紹介

(平成30年4月1日付)



主事 村松 敏彦



保育士 畠山 千穂

information

●まごころ

平成30年2月～平成30年3月まで

福祉基金

- 紫波町ボランティア連絡協議会長岡支部様… 20,000円
- 北上自治公民館様…………… 3,000円
- 匿名…………… 26,664円
- 株伊藤園様…………… 40,655円

赤い羽根自動販売機設置で社会貢献ができます

赤い羽根自動販売機は、飲み物を買うことで、赤い羽根共同募金に寄付され、紫波町の地域福祉事業に活用されます。会社や店舗に設置してみませんか？

現在、ラ・フランス温泉館、百寿の郷、町総合福祉センターに各1台、合計3台設置されています。それぞれの自動販売機の売上から、平成29年度は、32,231円の募金をいただきました。（内訳：ラ・フランス温泉館24,304円、百寿の郷1,463円、町総合福祉センター6,464円）

自動販売機設置に係る費用は、業者が負担します。お問い合わせは、紫波町共同募金委員会へ（電話 672-3258）



△町総合福祉センターに設置されている自動販売機

福祉サービスいろいろ情報

日常生活自立支援事業

（愛称：あんしんねっと）ってな～に？

毎日の暮らしの中には、いろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがあります。日常生活自立支援事業は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをし、地域で安心して日常生活が送れるようにサポートします。

どんなサービスがあるの？

- 日常的な金銭管理サービス
- 福祉サービスの利用申込み援助
- 福祉サービスの利用料などの支払い手続き
- 福祉サービスについての情報提供
- 書類などの預かりサービス
- 苦情解決制度の利用サービス



財布や通帳を置き忘れる。
支払いや手続きが不安だ
なぁ。

① 相談

相談は無料です。相談内容の秘密は厳守します。

② 訪問

専門員がお宅を訪問し、お困りのことなどをお伺いします。

③ 支援計画作成・契約

ご本人の意向を確認しながら、専門員が支援計画を立てます。

④ 援助の開始

契約に基づいて生活支援員が援助を行います。

サービスについて、詳しく知りたい方または、サービスを利用したい方は、お近くの社会福祉協議会まで、お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ・相談窓口

紫波町社会福祉協議会 電話 672-3258